



## 平成28年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月8日

上場取引所 東 福

上場会社名 グリーンランドリゾート株式会社  
コード番号 9656 URL <http://www.greenland.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 江里口俊文

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 寺田尚文

TEL 0968-66-2111

四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年12月期第3四半期の連結業績(平成28年1月1日～平成28年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年12月期第3四半期	5,386	△13.5	166	△65.4	150	△67.2	92	△68.7
27年12月期第3四半期	6,225	7.8	481	148.1	457	199.0	297	224.4

(注)包括利益 28年12月期第3四半期 64百万円 (△80.9%) 27年12月期第3四半期 337百万円 (232.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年12月期第3四半期	9.00	—
27年12月期第3四半期	28.77	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年12月期第3四半期	21,706	10,644	49.0	1,029.69
27年12月期	21,816	10,693	49.0	1,034.46

(参考)自己資本 28年12月期第3四半期 10,644百万円 27年12月期 10,693百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年12月期	—	3.00	—	8.00	11.00
28年12月期	—	3.00	—		
28年12月期(予想)				5.00	8.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成28年12月期の連結業績予想(平成28年1月1日～平成28年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,200	△9.3	260	△47.8	220	△53.2	130	△53.7	12.58

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年12月期3Q	10,346,683 株	27年12月期	10,346,683 株
-----------	--------------	---------	--------------

② 期末自己株式数

28年12月期3Q	9,253 株	27年12月期	9,253 株
-----------	---------	---------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年12月期3Q	10,337,430 株	27年12月期3Q	10,337,472 株
-----------	--------------	-----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対する監査手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項については、[添付資料]3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想等の将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におきましては、熊本地震の影響による第2四半期までの落ち込みや9月に昨年のような大型連休がなかったこともあり、九州の遊園地、ホテル、ゴルフ場の利用者数が減少したため、当第3四半期連結累計期間の売上高は、5,386,728千円（前年同期比13.5%減）となりました。

損益面につきましても、さまざまな分野において経費の見直しを進めてまいりましたが、売上高減少の影響が大きく営業利益は166,588千円（前年同期比65.4%減）、経常利益は150,269千円（前年同期比67.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は92,995千円（前年同期比68.7%減）となりました。

	当第3四半期 連結累計期間 (千円)	前第3四半期 連結累計期間 (千円)	増減額 (千円)	増減率 (%)
売上高	5,386,728	6,225,374	△838,645	△13.5
営業利益	166,588	481,722	△315,134	△65.4
経常利益	150,269	457,684	△307,414	△67.2
親会社株主に帰属する四半期純利益	92,995	297,457	△204,461	△68.7

報告セグメントごとの業績は次のとおりであります。

## ①遊園地セグメント

九州の遊園地では、好天に恵まれた夏休み期間はプール入場者数が過去10年間で最高になるなど順調に推移しましたが、熊本地震の影響による第2四半期までの落ち込みや9月に昨年のような大型連休がなかったことに加え悪天候も重なったため、売上高は前年実績を下回る結果となりました。

北海道の遊園地では、ゴールデンウィーク期間や8月が悪天候であったため低調に推移しました。

この結果、当セグメントの売上高は前年同期比661,196千円減収（△18.7%）の2,875,211千円となり、セグメント利益は前年同期比227,170千円減益（△42.7%）の304,348千円となりました。

## ②ゴルフセグメント

3ゴルフ場におきましては、熊本地震による第2四半期までの落ち込みに加え、韓国での会員権販売が低調に推移したことから、当セグメントの売上高は前年同期比64,234千円減収（△8.6%）の684,470千円となり、セグメント損失は30,639千円（前年同期はセグメント利益6,675千円）となりました。

## ③ホテルセグメント

九州のホテルでは、夏休み以降は行政主導による観光復興キャンペーン「九州ふっこう割」の実施の効果もあり宿泊部門は順調に推移したものの、熊本地震による第2四半期までの落ち込みと婚礼組数が減少したため低調に推移しました。

北海道のホテルでは、特に宿泊及び宴会が好調であったため売上高は前年実績を上回る結果となりました。

この結果、当セグメントの売上高は前年同期比136,466千円減収（△8.1%）の1,551,581千円となり、セグメント利益は前年同期比46,067千円減益（△55.0%）の37,758千円となりました。

## ④不動産セグメント

不動産セグメントにおきましては、土地賃貸収入の減少により、売上高は1,256千円減収（△1.1%）の112,261千円となり、セグメント利益は前年同期比2,311千円増益（+3.4%）の70,741千円となりました。

## ⑤土木・建設資材セグメント

土木・建設資材セグメントにおきましては、土木工事の受注が好調に推移し、売上高は前年同期比24,508千円増収（+17.7%）の163,204千円となり、セグメント利益は前年同期比5,620千円増益（+38.8%）の20,102千円となりました。

(注) セグメント利益は連結財務諸表の営業利益と調整を行っており、上記全てのセグメント利益合計402,312千円より、各報告セグメントに配賦していない一般管理費を含む調整額235,724千円を差し引いた166,588千円が当第3四半期連結累計期間の営業利益となります。

(2) 財政状態に関する説明

① 流動資産

流動資産は、638,403千円（前連結会計年度末比40,735千円減少）となりました。主な要因は、受取手形及び売掛金で19,926千円増加したものの、現金及び預金で88,619千円減少したことによるものであります。

② 固定資産

固定資産は、21,067,982千円（前連結会計年度末比69,557千円減少）となりました。主な要因は、有形固定資産の建物及び構築物で64,879千円減少したことによるものであります。

③ 流動負債

流動負債は、4,065,101千円（前連結会計年度末比496,822千円減少）となりました。主な要因は短期借入金で216,273千円、未払法人税等で133,916千円、未払金で115,501千円減少したことによるものであります。

④ 固定負債

固定負債は、6,996,911千円（前連結会計年度末比435,798千円増加）となりました。主な要因は長期預り金で59,500千円減少したものの、長期借入金で519,293千円増加したことによるものであります。

⑤ 純資産

純資産は、10,644,373千円（前連結会計年度末比49,267千円減少）となりました。主な要因は利益剰余金で20,715千円、その他有価証券評価差額金で28,551千円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年12月期の業績予想につきましては、平成28年6月23日に公表いたしました数値から変更はありません。なお、業績予想につきましては、現時点において得られた情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後の経済情勢の変化や事業運営におけるさまざまな状況変化によって、予想の数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準の変更等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を、第1四半期連結累計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間については、四半期連結財務諸表の組替えを行っております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	282,597	193,977
受取手形及び売掛金	190,647	210,574
商品及び製品	39,748	36,816
原材料及び貯蔵品	60,443	52,798
販売用不動産	7,130	7,130
繰延税金資産	18,386	27,696
その他	83,888	113,988
貸倒引当金	△3,704	△4,578
流動資産合計	679,138	638,403
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,211,735	4,146,855
機械装置及び運搬具(純額)	606,924	607,811
土地	15,065,615	15,061,445
その他(純額)	196,298	216,369
有形固定資産合計	20,080,573	20,032,482
無形固定資産		
その他	227,276	235,532
無形固定資産合計	227,276	235,532
投資その他の資産		
投資有価証券	357,113	313,445
繰延税金資産	302,944	303,626
その他	170,732	183,996
貸倒引当金	△1,100	△1,100
投資その他の資産合計	829,689	799,967
固定資産合計	21,137,539	21,067,982
資産合計	21,816,678	21,706,386

(単位: 千円)

	前連結会計年度 (平成27年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	94,270	65,546
営業未払金	103,916	107,235
短期借入金	3,649,500	3,433,227
未払金	384,251	268,750
未払法人税等	141,593	7,676
賞与引当金	—	39,833
その他	188,393	142,831
流動負債合計	4,561,924	4,065,101
固定負債		
社債	100,000	100,000
長期借入金	3,218,138	3,737,431
長期預り金	3,007,442	2,947,942
退職給付に係る負債	7,543	7,906
その他	227,988	203,630
固定負債合計	6,561,112	6,996,911
負債合計	11,123,037	11,062,012
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,180,101	4,180,101
資本剰余金	4,767,834	4,767,834
利益剰余金	1,660,530	1,639,814
自己株式	△3,033	△3,033
株主資本合計	10,605,432	10,584,717
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	88,208	59,656
その他の包括利益累計額合計	88,208	59,656
純資産合計	10,693,641	10,644,373
負債純資産合計	21,816,678	21,706,386

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年9月30日)
売上高	6,225,374	5,386,728
売上原価	5,300,140	4,776,218
売上総利益	925,234	610,510
販売費及び一般管理費	443,511	443,922
営業利益	481,722	166,588
営業外収益		
受取利息	30	18
受取配当金	4,541	4,620
受取賃貸料	2,894	3,580
受取保険金	1,343	10,670
補助金収入	10,642	—
雑収入	4,548	7,618
営業外収益合計	24,000	26,507
営業外費用		
支払利息	46,864	42,035
雑損失	1,174	789
営業外費用合計	48,038	42,825
経常利益	457,684	150,269
特別利益		
固定資産売却益	945	7,840
受取保険金	—	7,538
特別利益合計	945	15,378
特別損失		
固定資産除売却損	2,532	2,682
固定資産圧縮損	—	7,010
投資有価証券売却損	—	125
特別損失合計	2,532	9,817
税金等調整前四半期純利益	456,097	155,830
法人税、住民税及び事業税	174,250	66,460
法人税等調整額	△15,610	△3,626
法人税等合計	158,639	62,834
四半期純利益	297,457	92,995
親会社株主に帰属する四半期純利益	297,457	92,995



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年1月1日 至 平成27年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年1月1日 至 平成28年9月30日)
四半期純利益	297,457	92,995
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	40,024	△28,551
その他の包括利益合計	40,024	△28,551
四半期包括利益	337,481	64,444
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	337,481	64,444
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成27年1月1日至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	遊園地事業	ゴルフ事業	ホテル事業	不動産事業	土木・建設 資材事業	計		
売上高								
外部顧客への売上高	3,536,407	748,705	1,688,047	113,517	138,696	6,225,374	—	6,225,374
セグメント間の内部売上高又は 振替高	3,670	8,446	19,239	6,512	5,792	43,661	△43,661	—
計	3,540,078	757,151	1,707,286	120,030	144,489	6,269,035	△43,661	6,225,374
セグメント利益又は損失(△)	531,519	6,675	83,826	68,430	14,482	704,933	△223,211	481,722

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用△223,875千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成28年1月1日至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	遊園地事業	ゴルフ事業	ホテル事業	不動産事業	土木・建設 資材事業	計		
売上高								
外部顧客への売上高	2,875,211	684,470	1,551,581	112,261	163,204	5,386,728	—	5,386,728
セグメント間の内部売上高又は 振替高	3,477	8,125	19,269	8,513	7,380	46,766	△46,766	—
計	2,878,689	692,595	1,570,851	120,774	170,585	5,433,495	△46,766	5,386,728
セグメント利益又は損失(△)	304,348	△30,639	37,758	70,741	20,102	402,312	△235,724	166,588

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用△236,460千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。